

令和 年 月 日

小学校校長 先生
病院施設長 先生御侍史
ことばの教室ご担当 先生
言語聴覚士 先生
大学 言語聴覚士 先生
ことばの教室に通われるお子様の保護者の方

研究責任者 筑波大学人間系 教授 宮本昌子

研究協力をお願い

私どもはこの度、「吃音のある児童に対する評価と指導介入方法の実態—吃音の改善した事例に焦点をあてた調査—」をテーマにして、研究を進めております。

記

1. 研究対象者・協力者

吃音を主訴として通われる小学校1年生～6年生のうち1名について、吃音について指導をしているご担当の先生に質問紙に回答していただきます。

2. 実施期間

申請が承認された日 ～ 2023年3月31日

3. 調査実施内容

インターネット上のQuestant:株式会社マクロミル (<https://web.questant.jp/>)に、「吃音のある児童への指導介入方法に関する実態調査」の質問紙を設置します。研究協力の承諾が得られた先生宛てに、質問紙回答フォームにアクセスできるURLを通知しますので、オンラインで回答を行っていただきます。

※アンケート調査は、パソコンでもスマートフォンでもご回答いただけます。アンケートに回答できるインターネット環境が無い場合には、紙の質問紙をお送りします。

4. 個人情報の保護方法

個人情報漏洩を防ぐため、研究実施責任者の研究室において個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができない形式で保管します。また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には調査対象者を特定できる情報は一切含まれません。

以上につきまして研究にご協力していただけます場合は、承諾書・同意書への記入をお願い申し上げます。

5. 謝礼

回答の謝礼として図書カード1,000円分を送付します。

本研究は、筑波大学人間系研究倫理委員会の承認を得て、調査回答者の皆様に不利益がないよう万全の注意を払って行われています。承諾書・同意書の提出にかかわらず、調査へのご協力を随時撤回することが不利益を受けずにできます。また、研究の内容に関してご意見ご質問などございましたら、気軽に研究責任者にお尋ね下さい。

(研究責任者) 筑波大学人間系 教授 宮本 昌子 (みやもと しょうこ)

TEL: 029-853-4786

E-mail: smymt@human.tsukuba.ac.jp

なお、本研究に関しまして倫理的問題等がございましたら、筑波大学人間系研究倫理委員会までご相談下さい。

筑波大学人間系研究倫理委員会 TEL : 029-853-5605

E-mail : hitorinri@un.tsukuba.ac.jp

なお、本研究は国立研究開発法人日本医療研究開発機構/長寿・障害総合研究事業障害者対策総合研究開発事業「発達性吃音の小児期疫学調査と回復要因の研究」(研究代表者：森浩一，国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局長，耳鼻咽喉科医師)の一環として行われます。研究代表者他，研究チーム構成員は以下のとおりです。

飯村 大智	川崎医療福祉大学リハビリテーション学部	助教	言語聴覚士
大江 卓也	東京医薬専門学校		
角田 航平	国立障害者リハビリテーションセンター病院		言語聴覚士
小林 宏明	金沢大学人間社会研究域学校教育系	教授	言語聴覚士
酒井 奈緒美	国立障害者リハビリテーションセンター研究所		感覚機能系障害研究部